

☆信頼性の推定において役立つワイブル解析や故障物理モデルについても紹介！

1名分料金で
2人目無料

新製品開発に役立つ信頼性加速試験の使い分け

※この講座は職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

- ◆日時: 2025年12月4日(木) 10:30~16:30
- ◆形式: ZoomによるWEB配信形式
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき44,000円
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

HPはこちら ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/251276>

●講師: D-Techパートナーズ 代表 原田 文明 氏 ※元富士ゼロックス(株)

《受講対象》

加速試験について学びたいメーカーの技術者・研究者の方。

《講座の趣旨》

信頼性が高いとは“丈夫で長持ち”する製品をつくることです。ハードソフトを問わず信頼性を検証するのは、長い時間が必要です。そこで加速試験を活用した信頼性の評価期間を短縮することが大切です。

加速試験とは「通常よりも厳しい条件で行われる試験」の総称で、早くに問題を顕在化したり、試験期間を短縮したりするのに有効な方法です。一方、同じ故障メカニズムであることや、加速率が分かっていることなど、設計のノウハウを具体化したものです。また加速試験では脆弱性を早期に見つけ、丈夫な製品にしたいという設計課題に対応する必要があります。即ち、製品開発で活用するには、加速試験の特徴を理解して、早い段階で、未知の故障を見つけ、既知の故障は改善され、製品やシステム開発が予定通りであることを確認できなくてはなりません。

本講座では、開発期間の短縮のために加速試験に着目し、加速試験の成立する条件や、早く故障に対策したい、また早く信頼性を推定したいという、2つの加速試験の特徴を解説します。さらに、その上で必要となるワイブル解析や故障物理モデルについて紹介します。

《プログラム》

1. 製品開発の短縮
 - 1-1 製品開発の中で、信頼性の確認に時間がかかる訳
 - 1-2 加速試験の実施で“無茶ぶり”をしていないか
 - 1-3 製品開発における加速試験の役割
2. 加速試験とは
 - 2-1 加速試験の役割と考え方
 - 2-2 加速が成立する条件
 - 2-3 時間加速と動作加速
 - 2-4 判定加速のメリットと注意

3. 故障率と寿命の加速
 - 3-1 2種類の加速試験
 - 3-2 故障メカニズムとは
 - 3-3 既知の故障に対する加速試験
 - 3-4 未知の故障に対する加速試験
 - 3-5 定型試験の利用
4. ワイブル解析と加速への応用
 - 4-1 ワイブル分布の持つ性質
 - 4-2 ワイブル分布と解析(演習)
 - 4-3 ワイブル解析が重要な理由
 - 4-4 ワイブル解析の注意点
5. 故障が既知の場合の加速
 - 5-1 試験結果から分かること
 - 5-2 故障物理モデル
 - 5-3 試験条件の決め方と加速試験でわかる範囲
 - 5-4 電子デバイスの例(事例)
 - 5-5 結果の扱い方と教理モデルの利用
6. 故障率を扱う加速試験
 - 6-1 故障率の予測と寿命の予測
 - 6-2 市場情報の重要性和試験実施上の注意
 - 6-3 事務機における事例
 - 6-4 新しい故障の発生と対策
 - 6-5 加速試験の結果の扱い方
7. その他
 - 7-1 加速試験の立案(演習)
 - 7-2 定性的な加速試験(HALT)と注意
 - 7-3 加速条件を決める上での注意(演習)
8. まとめ
 - 8-1 加速試験のJIS規格
 - 8-2 開発期間とリスク
 - 8-3 信頼性は設計で決まる

【質疑応答】

『加速試験』WEBセミナー申込書

FAX: 03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール
 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>